

**■ATI 認定樹護士®アーボリスト® 検定試験 審査申込書■**  
**ISA ツリーワーカークライミングスペシャリスト取得者用・実技評価免除**

提出日 20 年 月 日

氏名 (漢字)	性別	男 ・ 女	審査回数	初回・再試 (実技・書類)
	血液型	型	年齢	歳
(ローマ字)	生年月日	西暦	年	月 日
JAA	□メンバー以外 □メンバー (個人会員・法人会員) 法人名:			
〒	—	ISATW NO.	JP-	ATI NO
住所				
電話番号			FAX 番号	
e-mail			携帯電話	
自営・所属 勤務先会社名/住所				TC 経験年数 年

現在の職務内容:

ATIに関する情報を記入してください。

コース	ATI コースタイトル	セミナー修了日	トレーナー名	クレジット
ロープ高所	ロープ高所作業 (樹上作業) 特別教育			
BAT-1	DRT CLIMBING SYSTEMS AND WORK POSITIONING			
BAT-2	LIGHT PRUNING AND RIGGING			
TARS-1	TREE AERIAL RESCUE AND SAFETY LEVEL 1			
TK-1	TREE BIOLOGY & TREE IDENTIFICATION			
TK-2	TREE ASSESSMENT & TREE HAZARDS			
クレジット合計				

ISA 資格に関する情報を記入してください。

ISA 資格	受験日	場 所	試験結果	ISA 資格認定証番号
ツリーワーカー実技				
ツリーワーカー筆記				

●ATI 認定樹護士アーボリスト®の資格を取得後、それを何に活かしますか？

●ATI のセミナーアシスタント参加に興味はありますか？また、すでにアシスタントをしたことがある方はトレーナー名とコースコードを記入ください

●参加するにあたり質問&お知らせがありましたらご記入ください

**受験申込み書提出時の注意**

\*下記の諸事項を注意して記入ください。

様式-1 枠内に認定証・修了証の記名されている面のコピーを貼り付けてください。有効期限等あるものについては必ず有効であることを確認してください。

様式-2 添付の写真は審査の際に判断ができるような撮影を心がけてください。

※こちらは事務局で記入致します。

本部受付日	提出書類	受験資格審査	コメント	ATI 所長 印
	<input type="checkbox"/> 受験願申込書 <input type="checkbox"/> 様式-1 <input type="checkbox"/> 様式-2			

<p style="text-align: center;">《修了証（写）添付》様式-1</p> <p>資格 認定樹護士®アーボリスト®</p> <p>申請者名 (ローマ字)</p> <p>提出日           年           月           日</p> <p>※修了証番号が確認できるように、 各コースの修了証のコピーを添付してください。</p>	<p style="text-align: center;">ISA TW CS (ISA ツリーワーカークライミングスペシャリスト)</p>
<p style="text-align: center;">BAT-1 (ハッチャーホーリストレニングコースレベル1)</p>	<p style="text-align: center;">BAT-2 (ハッチャーホーリストレニングコースレベル2)</p>
<p style="text-align: center;">TK-1 (ツリーレッグコースレベル1)</p>	<p style="text-align: center;">TK-2 (ツリーレッグコースレベル2)</p>
<p style="text-align: center;">TARS-1 (ツリーエアリアルスキュー&amp;セーフティコースレベル1)</p>	



リギングシステム

セットアップ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

リギング時

ポジショニング

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

ドロップゾーン

への降下状況

ロードコントロール

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

《現場写真 添付》様式-2 記入例

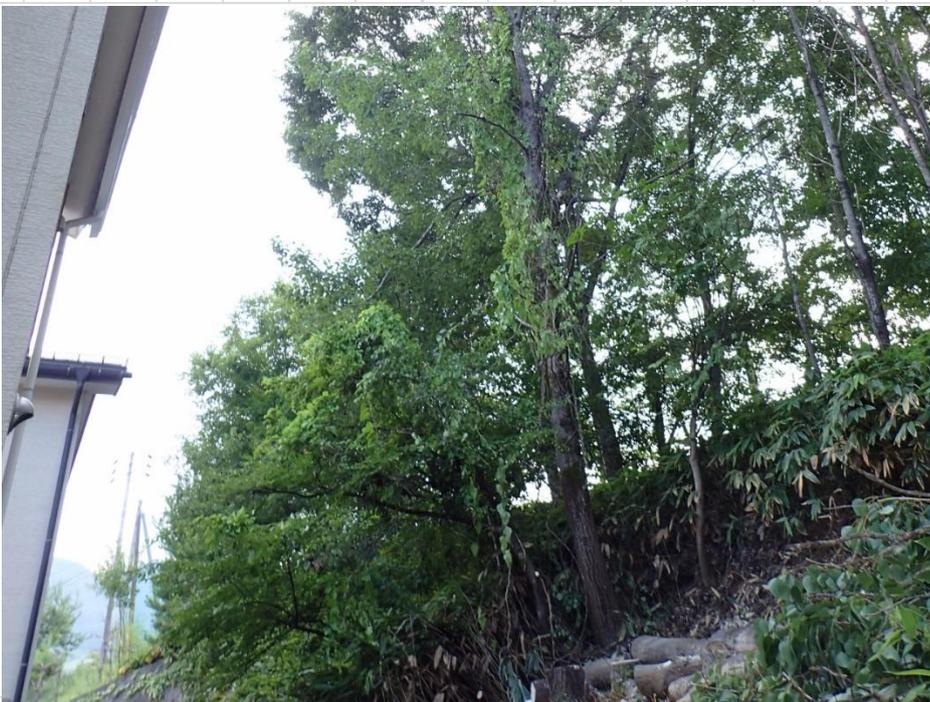
資格名	認定樹護士®アーボリスト®								
申請者名	樹木 護								
(ローマ字)	JYUMOKU MAMORU								
作業日時	2018	年	7	月	19	日	作業指揮者	樹木 護	
作業種類	リギングを伴う		支障木撤去		作業	作業人数	3 名		
安全対策	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急時の体勢の周知		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急用装備品の常備		<input checked="" type="checkbox"/> PPEの着用				
対象樹木	樹種	ヤマナラシ			<input type="checkbox"/> 針葉樹		<input checked="" type="checkbox"/> 広葉樹		
	樹高	20	m	胸高直径	34	cm	枝張り	8.5	m
注意事項	場所	南東方向への傾斜面、隣地張出枝の下に民家あり。							
	樹木	南東方向に傾斜10度傾斜、近くに湧水あり。							
対策等	場所	枝のバランスング及びタグラインによって枝の誘導を行う。							
	樹木	作業毎に根返りの危険がないかチェックする。							



作業前

屋根に枝が接触して、冬期積雪による屋根の損傷があるため伐採撤去する。

2本



作業後

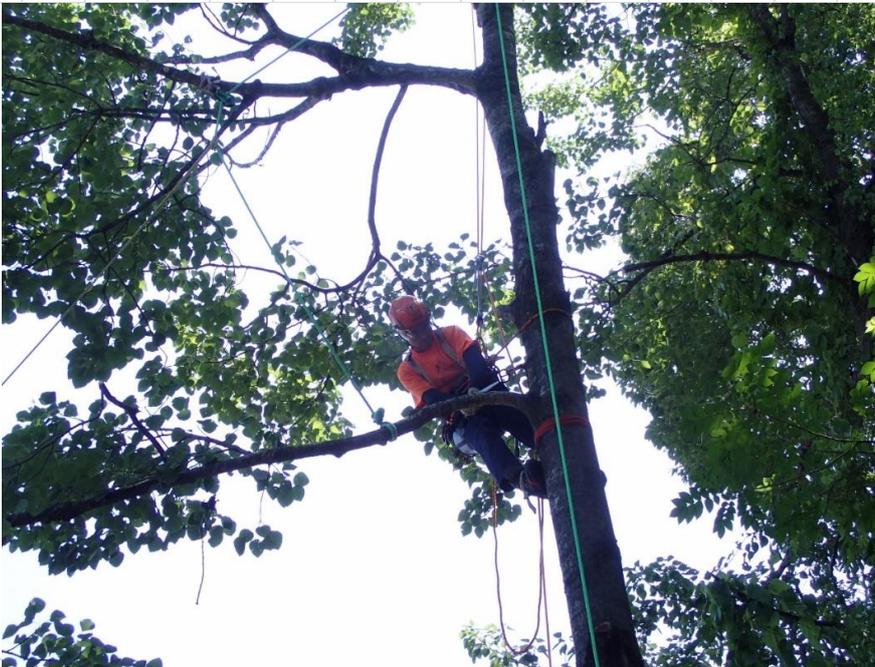
枝、葉、幹は荷崩れ防止措置による安全対策を行い現地集積処理



## リギングシステム

### セットアップ

- スパイダーレグ使用
- の2点バラシング
- リドレクトリギング
- ロードラインの幹、
- メインロープ等との
- 接触なし
- タグラインを使用し
- 枝は写真右方向に
- 少しスイングさせて
- 屋根との接触を回避



## リギング時

### ポジショニング

- ランヤード、メイ
- ンロープ緩みなし
- ソースリングによる
- 安定した足場作成
- 切断された枝が、
- クライマーにスイン
- グしない作業位置
- ロードラインとの
- 接触なし
- バイザー使用



## ドロップゾーン

### への降下状況

- ドロップゾーン明示
- クライミングロープ
- との接触なし。
- グランドワーカー
- の作業箇所は枝との
- 接触なし
- ロードラインへの
- 枝や笹の巻き込み
- 防止のためシート、
- ロープバック使用